

第3回強度行動障害支援者学習・交流会 記録

開催日時：令和4年9月16日（金）14時～16時

開催方法：集合

参加：25名

【内容】

①事例検討

②グループワーク（日頃の困り事など）

1）事例を基に支援方法のグループワーク

『他害を防ぎ、職員全員が対応できるようにするにはどうしたら良いか』について

2）困っていることや取り組みに関するグループワーク

【事例提供事業所へ事後確認】

○事例提供した感想

- ・他の事例を聞くことができ、他事業所ががんばっていることや取り組みを知れた。
- ・事業所で抱え込んでいたような気持ちがあったが、相談したことで気持ちが軽くなった。

○活かされていること

- ・本人が望んでいるであろう、外出の支援を増やした。
- ・直接関わる方法について職員間で話し合い、意見の中から本人の関わりを増やしつつ、過剰に反応することを止めた。
- ・他利用者との接点を持つ時（外出支援）と離れる時間（事業所内）にメリハリをつけた。

○事例対象者のその後の様子

- ・事業所内で他害、暴言がなくなった。
- ・午前是他利用者と同じ活動を行うことができるようになった。
- ・事業所で落ち着いた様子が窺えていることを家族に伝え、家庭でも落ち着いて過ごせると返答あり。